



ふくろう通信

第57号
2020年 4月15日
自然博物館 ねいの里

ねいの里の生物暦 (春)

この冬、ねいの里に積雪があったのはほんの数日。異常ともいえる暖冬は、自然にはどのような影響があったのでしょうか？

ねいの里の生物暦をちょっと覗いてみます。
ヤマアカガエル、ホクリクサンショウウオは、記録を取り始めた平成21年以降最も早い産卵でした。

植物は、開花を確認できた日です。

1月 9日	オオイヌノフグリ セイヨウタンポポ
1月 16日	ヒメオドリコソウ
1月 22日	ヤマアカガエル
2月 1日	ホクリクサンショウウオ
2月 14日	マルバマンサク ヒメカンアオイ フキノトウ
2月 15日	キンクマメザクラ モリアオガエル (姿)
2月 22日	ヤマアカガエル (孵化)
2月 25日	ウグイス (初音)
2月 28日	オオミスミソウ ニワトコ (芽吹き)
3月 4日	ダンコウバイ コシノコバイモ ショウジョウバカマ
3月 6日	ムラサキサギゴケ
3月 9日	キクザキイチゲ シュンラン
3月 12日	ユキバタツバキ
3月 13日	カワラナデシコ
3月 18日	モミジイチゴ タチツボスミレ
3月 19日	カタクリ ギフチョウ
3月 20日	トキワイカリソウ
3月 25日	ミズバショウ ナガハシスミレ カツラ
	シュレーゲルアオガエル (鳴き声)
3月 26日	マキノスミレ
	ニワトコ
4月 2日	コブシ クロモジ シロバナタンポポ



2020年度「ねいの里」年間活動予定

(:ねいの里主催, :共催, :自然塾の会主催)

日時	行事内容	対象者、定員、参加費	担当部署
4月19日(日) 9:30~12:00	ネイチャービンゴで里山散歩 ～山菜を摘んで天ぷらも作ろう～ 春の息吹を感じながら、自然の中でビンゴゲームに挑戦! また、途中で摘んだ山菜で、天ぷらを作ります。	対象者:一般 定員:30人 参加費:100円	共催 山菜の天ぷら
4月29日(祝・水) 9:00~12:00	自然塾の会・春の大遠足 増山城跡の自然観察をします。 (集合場所:ねいの里、9:00出発)	対象者:自然塾の会会員 その家族、友人	自然塾の会
5月6日(振休・水) 9:30~12:00	ちびっ子自然探検 林の中や水辺で、この季節にみられる生き物を 観察したり触ったりして、生き物に親しみます。	対象者:幼児、小学年	ねいの里
5月10日(日) 8:00~12:00	愛鳥週間・探鳥の日 バードウォッチング 新緑の野鳥の園(古洞ダム周辺)を散策しながら、野鳥観察 を楽しみます。 (集合場所は古洞ダムです。)	対象者:一般	ねいの里 富山県 日本鳥類保護連盟 富山県支部
5月17日(日) 7:00~16:00	遠出して自然観察 姫川源流自然探勝園、親海湿原で自然観察をします。	対象者:自然塾の会会員 定員:16人 参加費:500円前後	自然塾の会
6月20日(土) 6月27日(土) 17:00~21:00	ヘイケボタル観賞 幻想的な光を放つヘイケボタルを観賞します。日没までの ひと時は、竹細工やミニコンサートなどで楽しめます。	対象者:一般	ねいの里
7月5日(日) 9:00~12:00	野生動物と生きる(被害防除編) ～イノシシとサルの被害を防ごう～ イノシシとサルの生態を専門家が解説します。 また、電気柵の設置など、被害防御方法も学びます。	対象者:一般	ねいの里
7月26日(日) 9:00~12:30	雑木林探検・PART I ～樹木伐採とロープ木登り体験～ 樹木の伐採を見学し、 年輪観察や里山の再生について考えます。 また、ロープを使用した木登り体験にも挑戦します。	対象者:小・中学生 定員:30人	ねいの里
8月10日(祝・月) 9:30~12:00	トンボの調査と標本作り ねいの里のトンボを観察し、 採取したトンボの標本作りを体験します。	対象者:小・中学生 定員:20人	ねいの里
8月22日(土) 9:30~12:30	水辺の生き物を観察と外来生物への接し方 池で魚や水生昆虫、トンボなどの 水辺の生き物を採取し観察します。 また、食用になる外来生物の試食も行います。	対象者:小・中学生 定員:30人 参加費:200円	共催 外来生物の試食
9月19日(土) 16:00~19:30	チョウの鱗粉転写と秋の鳴く虫観察 蝶の羽の鱗粉転写標本づくりを体験します。 また、虫の声を聞きながら夜の森を散策します。	対象者:一般 〈鱗粉転写標本づくり〉 定員:20人	ねいの里
10月4日(日) 9:30~12:00	キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ 園内でキノコを採取した後、専門家による鑑定を行います。 また、キノコ鍋の試食も行います。	対象者:一般 〈キノコ鍋試食〉 200食限定 1食:200円	共催 キノコ鍋
10月18日(日) 9:30~12:00	ねいの里 ナチュラリスト解説のためのワークショップ ねいの里で解説業務をするときのポイントなどを確認します。	対象者:ナチュラリスト 定員:20人程度	共催
11月3日(祝・火) 9:30~12:30	雑木林探検・PART II ～火起こし体験～ マッチやライターを使わない火起こしを体験します。 また、焼き芋やパン作りも行います。	対象者:一般 定員:30人 参加費:200円	共催 焼き芋、パン作り
11月15日(日) 9:30~12:30	蔓植物の観察会 蔓植物の観察をしながら蔓を採取し、 クリスマスリース用の輪っかを作ります。	対象者:自然塾の会会員 一般	自然塾の会
11月29日(日) 9:30~12:00	クリスマスリースとクリスマスカード作り 自然の木の葉や枝を使って、クリスマスリースを作ります。 また、タラヨウの葉っぱでクリスマスカードも作ります。	対象者:一般 定員:20組 参加費:300円	共催
1月4日(月)～ 6日(水) 9:00~17:00 4日は13:00~	春の七草頒布と正月遊び ねいの里や周辺で集めた春の七草の頒布を行います。 また、昔の懐かしい遊びも体験できます。	対象者:一般 七草:200セット限定 1セット:300円 一人2セットまで	共催
1月24日(日) 9:30~12:00	カンジキハイク ねいの里でカンジキハイクをしながら、冬の自然観察を します。また、焚火をして楽しめます。	対象者:自然塾の会会員 小学生以上の一般	自然塾の会
2月11日(祝・木) 9:00~12:00	動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ イノシシやシカの体の構造を観察した後、 手羽先の骨格標本作りを行います。 また、ジビエ料理を楽しみます。	対象者:一般 〈ジビエ試食〉 30食限定 1食:200円 〈骨格標本作り〉 定員:10人 参加費:100円	共催 ジビエ料理
12:30~14:00	自然塾の会運営委員会		自然塾の会
3月20日(祝・土) 9:30~12:00	ねいの里の春見つけ&化粧炭工作入門 早春に咲く花やカエルの卵などを観察し、 園内で採取した木の葉や小枝で化粧炭を作ります。	対象者:一般 〈化粧炭工作〉 定員:20人	ねいの里
12:30~14:00	自然塾の会総会		自然塾の会

「ホクリクサンショウウオの産卵調査」

この産卵調査は例年4月初めに行いますが、今年は暖冬の影響で産卵が早かったので、2週間ほど早い3月19日に行いました。結果は100対の卵囊を確認することができました。これは昭和60年に1号保護池を作って以来一番多い数で、周辺がホクリクサンショウウオにとって良好な生育環境を維持できていることがうかがえます。

(1号保護池：61対、2号保護池：5対、ハッチョウトンボ池周囲の水路：34対)の産卵でした。



● (1月26日) 「カンジキハイクと水鳥観察」

カンジキハイクと言いながら積雪が無く、カンジキは使えず、参加者3人だけのちょっと寂しい観察会です。古洞池にはたくさんのマガモが入っていました。マヒワの一群はオオバヤシャブシの種を食べるのに夢



(マヒワ)

中です。この日は天気がいいのに小鳥の鳴き声は少なめでしたが、ドングリ橋を渡るショートコースをのんびりと一周しました。



(アカゲラ)



(ホオジロ)

観察できた鳥

マガモ、カルガモ、コガモ、カワウ、アカゲラ、カシラダカ、ホオジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、マヒワ

● (2月11日) 「動物の体を調べ、ジビエ料理を楽しむ」

ニホンジカを解体しながら、筋肉の付き方や骨格の様子を観察しました。その後、オプションメニューの樹液シロップの作り方教室と、鶏の手羽先骨格標本作りを楽しみました。今回のジビエの試食はニホンジカのロース肉を唐揚げにしてみました。好評でしたよ！



【樹液シロップの作り方教室】

樹液を採る容器を取り付けた木で、樹液の採り方を聞きました。うまくいけば、一週間で100程の樹液が採れ、それを1/20まで煮詰めると糖度が約40度の樹液シロップができるそうです。

10日程前に採取容器を取り付けた木(ミズキ、ホオノキ、ウリカエデ)では残念ながらほとんど樹液は出ておらず、事前に用意したイタヤカエデの樹液の原液を沸かして紅茶を入れてみました。砂糖を入れなくてもほんのりとした甘みがあり、たいへん好評のようでした。



【手羽先骨格標本作り】

● (2月11日) 「緊急シンポジウム ツキノワグマ大量出没について考える」

昨年秋のツキノワグマの大量出没を受けて、緊急シンポジウムを開催しました。

人里への大量出没はドングリ類の豊凶と相関関係があり、ブナとミズナラの両方が凶作の年は大量出没の可能性が特に高い。人家周辺のカキなどの果実が誘因物となり、集落などへのクマ出没の大きな原因となっている。早く収穫するか不要なものは伐採して誘因物をなくすことが、人身被害を防止するために重要とのことでした。

● (3月20日) 「ねいの里の春見つけ&化粧炭工作入門」

マツカサやハスの実、栗のイガなどお気に入りのものを空き缶に入れ火にかけます。化粧炭が焼きあがるまでの約1時間、春を見つげに園内散策へ。あいにくの雨模様でしたが、カタクリの花やオタマジャクシ、ウグイスのさえずりなど春の息吹を感じ取りました。焼きあがった化粧炭を使ってクラフトも楽しみましたよ。



ねいの里 これからの行事案内

- 4月19日(日)「ネイチャービンゴで里山散歩」
コロナウイルス感染防止のため、中止としました。
- 5月6日(振休・水)「ちびっ子自然探検」
コロナウイルス感染防止のため、中止としました。
- 5月10日(日)「愛鳥週間・探鳥の日 バードウォッチング」
コロナウイルス感染防止のため、中止としました。
- 6月20日、27(土)「ヘイケボタル鑑賞」
17:00～20:30 集合場所：ねいの里
ヘイケボタルの幻想的な光を鑑賞します。
暗くなるまでのひとは竹細工やミニコンサートで楽しめます。
- 7月5日(日)「動物と生きる(被害防除編)」
～イノシシとサルの被害を防ごう～
9:00～12:00 集合場所：ねいの里
イノシシとサルの生態説明の後、電気柵の設置方法を学びます。

「ねいの里自然塾の会」会員の皆様へ
4月29日(祝・水)「自然塾の会 ～春の大遠足～」
コロナウイルス感染防止のため中止としました。

5月17日(日)「姫川源流自然探勝園、親海湿原」
7:00～16:00 集合場所：ねいの里 対象：「自然塾の会」会員
姫川源流自然探勝園、親海湿原の自然観察をします。 定員：16人

今後の行事も、コロナウイルス感染の状況によっては
内容変更や中止とする場合があります。

*****〈行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。〉*****
受付開始は、行事实施の約1ヵ月前からになります。

■ 企画展

4月1日～5月24日
[日本鳥類保護連盟富山県支部写真展]

5月27日～6月29日
[愛鳥ポスター展]

7月1日～8月2日
[富山県自然保護協会環境写真展]



- 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について
会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルist駐車場を利用されます。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 富永 宣宏
〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住1-1
Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>